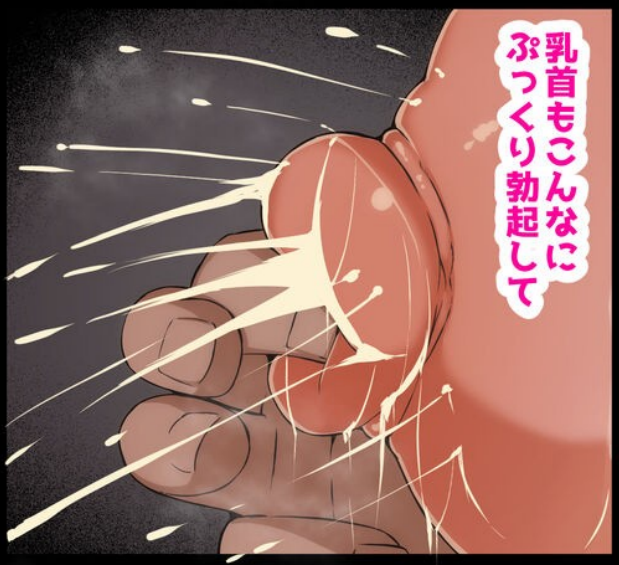

申し訳ありません魔王様
おまたせしました！
遅い！
まったく下僕の分際で遅いぞ
早くマッサージの準備をしろ
おお・・♥
前より大きくおっぱいがなっていますね♥
た・・たしかに前より大きくなったような気がするな・・
お尻も安産型でデカむちしていいですねぇ♥
たくさん子供産めそうだ
おい！
恥ずかしいことを言うな！

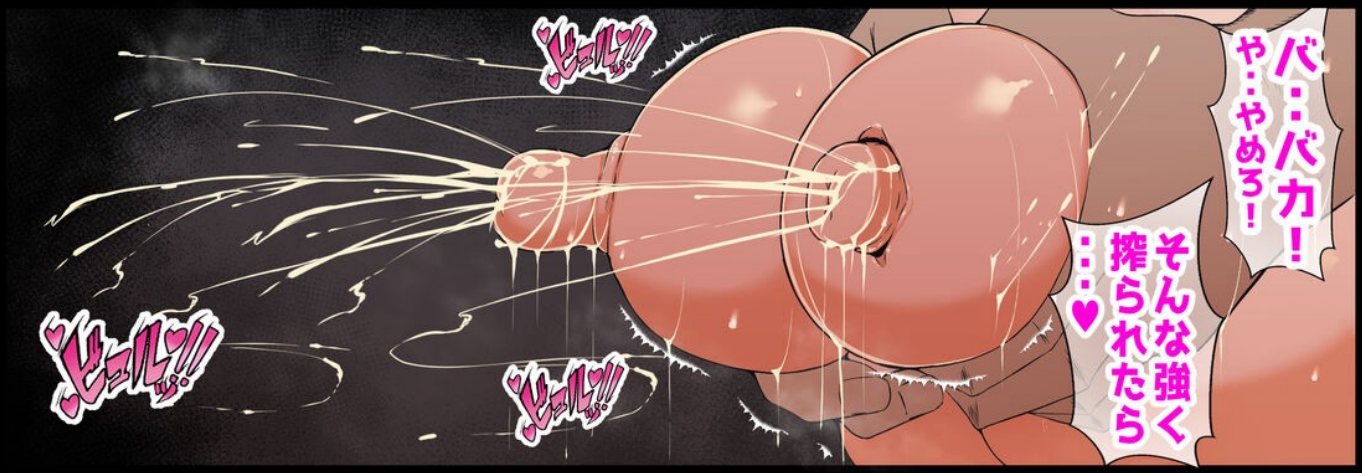

魔王様感じていらっしゃるんですか？
貴様
下僕の分際で気安く話しかけるな！
魔王様の体調を聞くのも仕事何で
こいつが魔王軍に加わってからから体の調子がおかしい
勝手にミルクが出てくる♥
我の体がいうことを聞かぬ・・
ビュルル!!
ビュルル!!
ビュルル!!


すげえ
牛みたいに
お乳でますね
貴様…！？


乳首もこんなに
ぷっくり勃起して


ラ…ッ！


ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
あ…あぁ♥!!!
あぁあ♥
ビルルルーッ
ビルルルーッ


バ・バカ！
や・やめろ！
そんな強く搾られたら…♥
ビュルッ!!
ビュルッ!!
ビュルッ!!


おほっ♥
イグッ♥グ♥
ミルクでるぅ♥
おぉ♥
んっほおおぉ!!♥
あ〜〜〜♥
ビュルッ!!
ビュルッ!!
ビュルッ!!
ビュルッ!!


ミルクうっ♥
止まらないぃ！♥
んっほおおぉ!!♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥


素晴らしいイキっぷりですよ、魔王様
ミルクを出すことで乳線が活性化してより濃厚なお乳が出ますよ
なぁ♥
なぁ♥
なぁ♥


おぉお♥
良いトロマンコだぞ♥魔王♥
あぁあ♥
ズブッ
ズブッ
おほぉ♥
んっほぉお!!♥
イク♥
俺のチンポミルクもこのエロマンコでたっぷり受け止めろよ
ズブッ
ズブッ


魔王の喘ぎ声チンポにくるわ♥
ズブッ
ズブッ
メス声で俺を誘惑しやがって発情メス牛だな
あぁあ♥
ズブッ

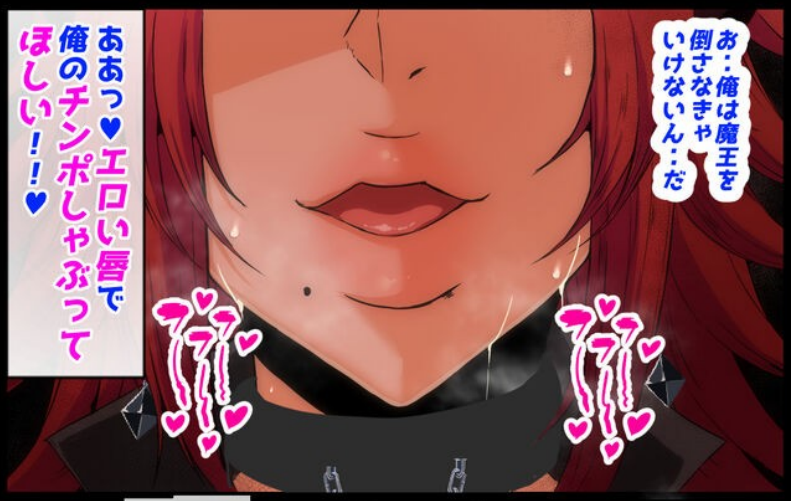

アツアツマンコで気持ちいい体のせいで
そろそろ射精しそうだ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ

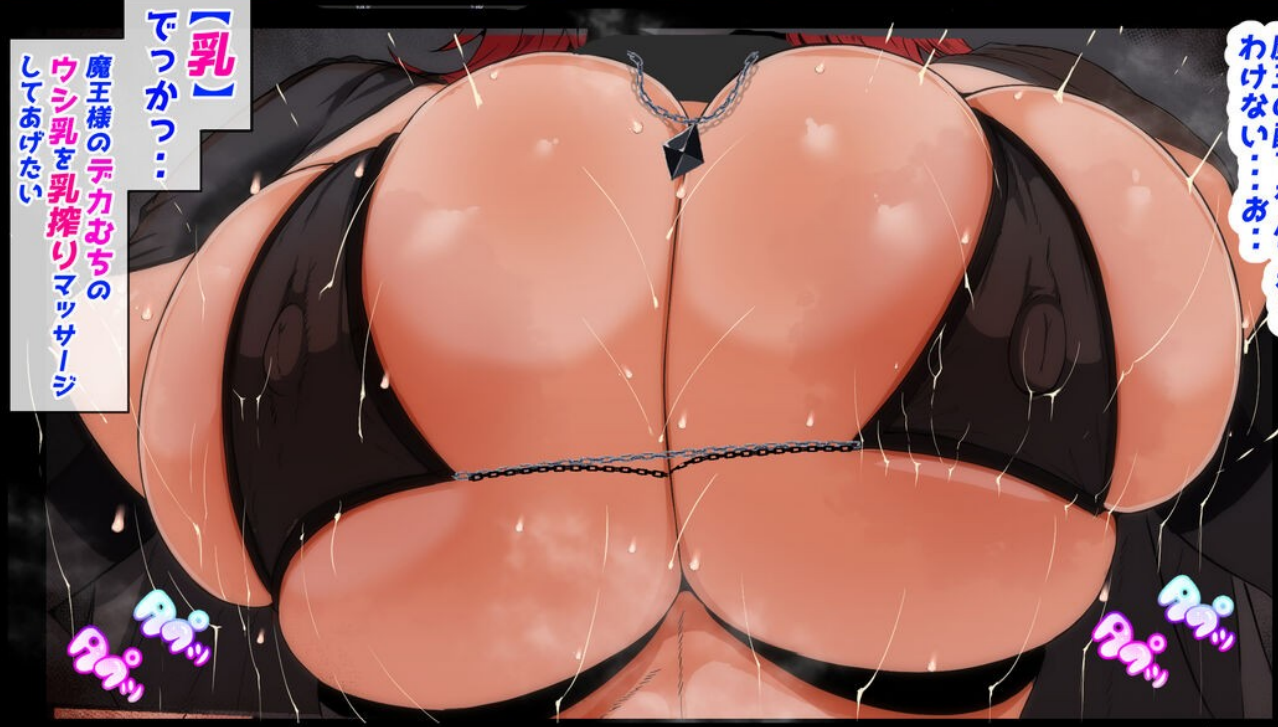

お♥奥に♥
おぉ♥イグッ♥
イグッ♥
イグッ♥
おぉおぉ♥
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
ビルルー
ビルルー
孕め！
孕めっ！
勇者精子で
強い子産め！
孕め！


く…♥
くそ♥
なぜ…
なぜ…
なぜ…


ガハハッ！
来たな！
勇者よ！
！？
我は魔王！
ここが貴様の墓場じゃ
何じゃ？
我の乳を
じっと見て
この乳が
気になるか？
ガハハハッ！
勇者が童貞
男だったとはのぉ
我の配下になるなら！
【乳】を好きなだけ
揉んでもよいぞ


くそ…！
オナ禁してきた俺にはきつすぎる
まさか魔王がこんなにエロいなんて聞いてないぞ！？


お…俺は魔王を倒さなきゃいけないんだ
ああっ♥エロい唇で俺のチンポしゃぶってほしい！！♥


敵同士なんだぞ！魔王の配下なんてなるわけない…お…
【乳】でっかっ…
魔王様のデカむちのウシ乳を乳搾りマッサージしてあげたい


元気な子ども産めるの確定むち尻…
たまんねぇ
どこを見ても俺のオスの本能が刺激されるみたいだ…


そうじゃろうな
そんなみじめなことはしたくはない…
降参します！！
ん…？
なんて言った？
ん…？
俺の負けです！
魔王様の下につけることが最高の幸せです！


魔王様のおっぱ…じゃなかった
強大さを見たら頭を下げるのが賢明と思っただけです！
おっぱいが揉みたいだけとか絶対言えない…
うんうんなるほど…そういうことか！
そうじゃな我はちょ～強い魔王じゃからのぉ


【夜】
ガハハハ！
勇者のくせにわかっておるではないか！お主を気に入ったぞ
貴様を我の下僕にしてやろう！
ありがとうございます…


ご苦労
我はもう寝る
帰っていいぞ
え!?
マッサージは…
あ…
そうじゃったな
勝手にやってくれ
ガー…
ガー…
ガー…
ガー…
ええ!?
も…もう
寝てる!
はぁ…今日も疲れたのぉ…
こうも乳が大きいと
肩が凝って仕方ない
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
てことは
つまり…
このむちボディを
好きにしていい
のか…!?
ビュル
ビュル
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ


やわらけえええ！
おっぱいってこんなにむちむちなのか…！
ずんずん
蒸れた汗の匂いっ…♥
どこ触ってもむちむち…！
無駄に肉だけつきやがって駄肉魔王じゃねえか！
むちん
むちん
むちん
むちん


指が見えなくなるぐらい乳肉に沈み込む
柔乳デカパイを布1枚でささえてたのか


お腹のお肉むっちむちだ
今まで生きてきてこんなむちエロボディ見たことないぞ


おっぱい揉みながらの太もも挟み最高♥
太ももむっちむちだ♥
魔王様の汗とエロい匂いが


だめですよ魔王様
こんなメス臭でオスを誘ったらスー…ハー
知らないオスに種付けされますよ


くそ…！
悪魔どもめ！こんなエロ魔王様の下で働けるなんて！
なんて羨ましいやつらなんだ！


このバカみたいにでっつけえ乳
むっちむちのやわらかいウシ乳だわ
うぐっ!
ムニュ
ムニュ
乳首もでっつか…♥
母乳も気持ちよさそうに垂れ流してデカ乳揉まれるの好きなんですか?
ビクンッ♥ビクッ♥
ビクンッ♥ビクッ♥
ビュルッ!!
ビュルッ!!
オラッ!
おほぉおっ♥
お!おっ♥!!
ビクンッ♥ビクッ♥
ビクンッ♥ビクッ♥
おぉおっ♥おほぉっ♥
ムニュ
ムニュ
母乳イキしろ!

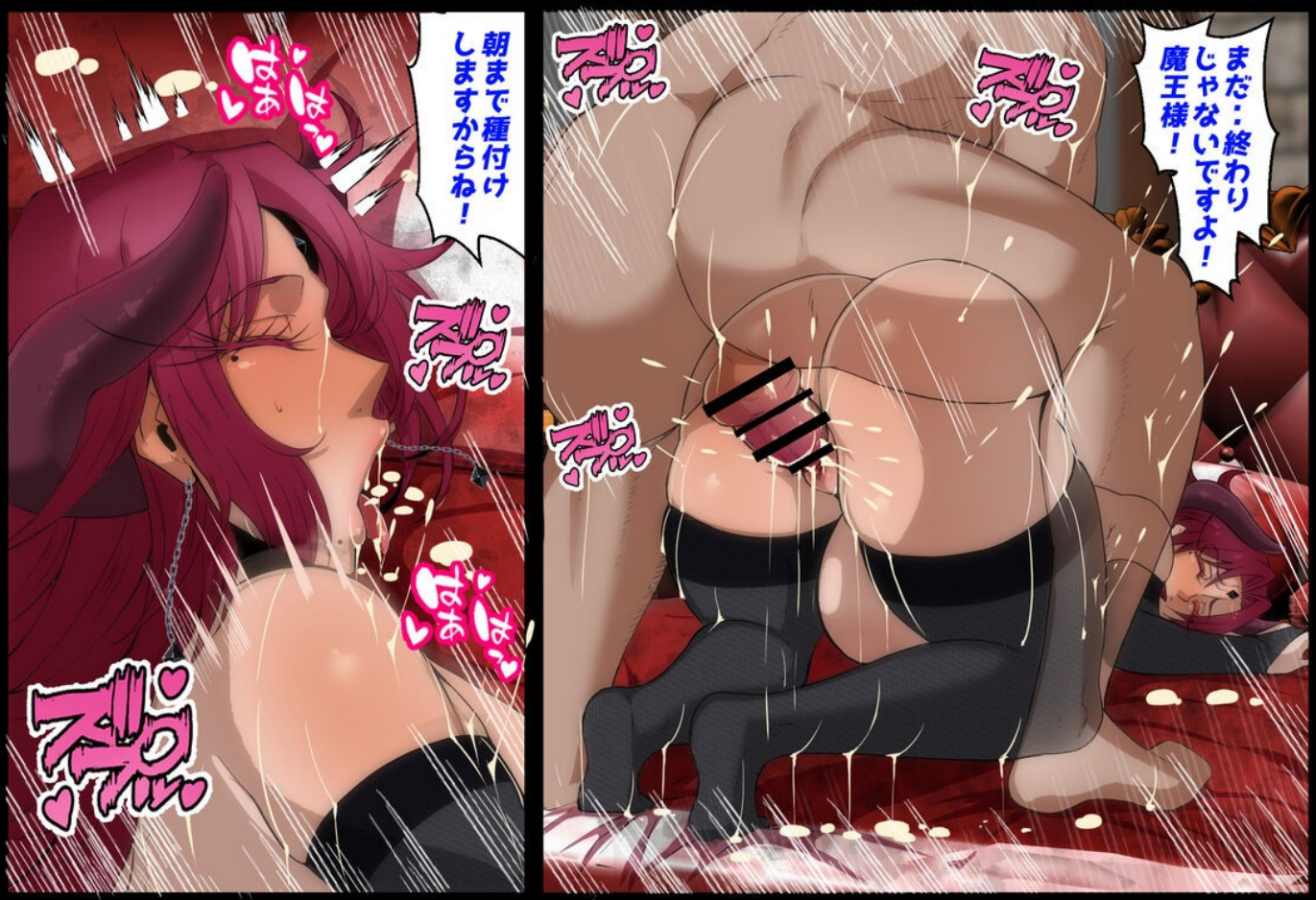

唇も・全部やわらかい
ふちゅちゅ・おっぱいもデカすぎて手が届かないじゃん
レロ・・♥
レロ・・♥
レロ・・♥
レロ・・♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ぷるんっ
ぷるんっ
ぷるんっ
ぷるんっ
むちっ
むちっ
むちっ
むちっ
ビクッ♥
ビクッ♥
ぎゅ
マンコくち空けて寝てる
魔王様が悪いんですから


魔王様のマンコ…！
おぉ…♥
おぉっ…♥
はじめはトロトロだけど挿入したらキュンキュン締め付けてくる


やばい…
気持ち良すぎてもう射精しそう


なぁ…♥
なぁ…♥


ビュルッ!!
人間のオスの精子・・で・でる・!
ビュルッ!!
ビュルッ!!
ビュルッ!!
んっぽぉぉ♥
イ♥
イ♥


まだ・終わりじゃないですよ!魔王様!
ズブ…
ズブ…
ズブ…
朝まで種付けしますからね!
ズブ…
なぁ♥
なぁ♥
ズブ…


あれから
魔王様の体を
マッサージの
名目で
ままたか…
こいつと会うと
体がうずく…
なぜだ…
少しずつ
メスの体へと
開発していく
気が強い女は
尻穴が弱いって
本当だったんだな
それから3回目には
ケツ穴を広がる
ようになってきた
4回目には
ミルクも
前より射乳する
ようになり
魔王の体は
開発されまくっていた


魔王様
どうかなさいましたか？顔色が悪いようですが
大丈夫だ心配ない
くぁ♥あ♥なんだ…♥うう♥
体が熱い♥あっ♥あッ♥
レロッ♥レロッ♥
うっ…♥くっ…♥
四六時中乳首を舐められているような


クソッ・！
なんだこれは！
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
うぅく♥ぁっ♥
我の体をもて
あそぶな！


勇者め！
我の体に何をした！
魔王様どちらに！
あの！忌々しい勇者のところじゃ！
見つけたら八つ裂きにしてくれる…！
いやだめだ…♥
あいつに搾乳してもらわないと
乳首…搾乳…
違う！我は何を考えているだ！
乳首を吸うのをやめろ…！
うぐっ♥ミルクでりゅ♥
あぐっ♥うっ♥
ビクッ♥ビクッ♥
ビクッ♥ビクッ♥
ちゅぱっ♥
ちゅぱっ♥
ビュルル!!


あっあ♥あ…♥
さ…触るな！
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ
むちゃ


ビュルッ!!
イグッ♥
や…やめ…♥
ビュルッ!!
ビュルッ!!
ビュルッ!!


ビクビク
おぉおっ♥
おほぉっ♥


なんだ…♥
はぁ♥あっ♥
か…体が熱い♥


勝手に乳首が反応して…♥
ミルクが…♥


ん？どうかされました？魔王様
勇者！我の体に何をした…！
何のことでしょうか？
とぼけるな！


こんな体にしたのは：♥はぁ：♥はぁ♥
貴様のせいだろうが！
ビクッ♥ビクッ♥
ビュルル!!
ムチッ♥ムチッ♥


認めぬというのならすぐにでも消し炭にしてやる！
えっ！？ちょ：！
ま：待ってください！


しらをきるつもりか！


あ…その…！
僕がやったことは
認めます！
ですが！
武器も持っていない
僕を倒して
うれしいですか？
なんだと…？
魔王様はそんな
卑怯な方で
はないはです！
ここはハンデとして
僕が決めたルール
で戦いましょう！
くく…
こうなることは
想定していた
だが！
もう遅い！
魔王様の体は
俺の言うことには
逆らえない
体なんだからな
何を考えているか
知らないが！
どんな勝負
だろうが！
我が負ける
はずがない！
相手を多く
いかせた方が勝ち
というルール
でどうでしょう？
ふん！
よかろう！
のぞむところだ！


おぉ♥おぉ♥
魔王様その技は…♥
我の【乳】ばかりを見ていることに気付かぬと思ったか♥
ぬちゃ…ぬちゃ…
ズリ…
おぉ♥おぉ♥
人間など性欲の塊のような種族じゃからな♥
ズリ…
はぁ♥はぁ♥
魔王様の乳オナホ♥乳オナホ♥
ぬちゃ…ぬちゃ…
ズリ…
必死に腰を振りおってまるでサルじゃな♥
ズリ…


はぁ・はぁ♥
はぁ・あ♥
魔王様の乳マンコがまさかこんなに気持ちいいとは・・♥
母乳がローションみたいに♥
このままじゃ俺が負けてしまう！早く抜かないと・・！
おぉ♥おぉ♥くぅ♥くぇ♥
パンッ!!
パンッ!!
パンッ!!
パンッ!!
おぉ♥だめだ♥
ワソっ！
抜けない♥腰が勝手に動く！♥
ズン
ズン
ズン
ズン
はぁ♥はぁ♥
射精する！♥
ビュルッ!!
ビュルッ!!


さすが♥魔王様のむちむちボディ♥
母乳ローションも最高ですよ
ぱふぱふ
射精したばかりなのにまだこんなに勃起しておるのか
ビュルル!!
ムギュッ
こいつの性欲は底なしか


魔王様のむちむちお腹やわらかくて気持ちいいです
ビュルル!!
我の体にまたないチンコを押し当ておって


ふふ…だがこれなら早く決着がつきそうだ
貧弱勇者め！我の勝ちは確定だな！


オラ！
俺に勝てるだと！
調子乗りやがって！
おぉぉ♥
おほぉっ♥
やめ…もう♥
イキたくない…♥
イッ♥
チンポでわから
せてやらないと
理解できない
ないみてえだな！
んっほぉぉぉ!!!♥
イク♥
母乳でイグッ♥
おほ♥おぉ♥
あぁ～!!!♥
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
あ…あぁ…!!!♥


ハッ・ハカ！
その薄汚いデカチンポを突っ込むな♥
あッ♥はぁ♥
ぬぷ
ぬぷ
子宮が壊れるだろうが！
膣内がかき回される・・♥
デカチンポになんか負けぬ！
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ


あぁ♥あ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
あ～っ♥
デカ尻で受けてばかりじゃ勝てねえだろうが！
反撃しないとチンポに負けっぱなしだぞ！
おぉ♥おほぉっ♥
おぉ♥おほぉっ♥
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ


プハ♥甘い♥
どこもかしこも母乳の匂いで充満して
むっちむちで柔らかい♥
ぢゅる♥ ぢゅる
ぢゅる♥ ぢゅる♥
んフぅ～♥
まおうぁ♥
はぁはぁ♥
魔王もっとぉ♥
もっと舌絡めろ♥
唾液飲ませろ！
ぷちゅ♥
ぷちゅ♥
ぢゅる
ルルッ♥♥


最高のオナホボディだよっ！♥
俺が一番に孕ましてやるからな！
イク
チンポ♥奥にぃるぅ♥
イグ♥いぐ♥
おぉ♥おほ♥


おぉ♥おぉ♥
イク
搾り取られる・・♥
ビュルルーッ
ビュルルーッ
ビュルッ!!
ビュルッ!!
イッく♥
おぉ♥おぉ♥
おほぉ♥おぉ♥
ふぅ・・さすが魔王様の名器マンコ俺の精子搾り取られましたよ
さぁ勝負はこれからですよ！


1ヶ月後
あの～…魔王様…
もう勝負はやめませんか？
俺が負けで良いんで…
デカチンポの弱点もわかってきたのだ
勝ち越すまで終わるわけなかろう
安心しろ孕んでもお前の子は20人でも50人でも産んでやる
我の肉厚の体を孕み袋にできるのだ感謝しろ勇者
ズル…
ズル…
ズル…
ズル…
魔王様の性欲底なしだった
END







